

八尾市文化会館の指定管理者の事業報告

I. 指定管理者名

公益財団法人八尾市文化振興事業団

理事長 池 尻 誠

II. 報告期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日

開館日数 0日

(大規模改修工事の実施に伴い、通年で休館。なお、お客様に向けての文化会館窓口の営業を行った。営業の期間と場所は、令和3年4月1日から5月5日(文化会館において)、5月12日から令和4年3月31日(リノアス8階事務所において。)

III. 施設・設備の維持管理業務の実施状況

1. 施設等の維持・管理に関する業務

(1) 舞台管理業務

- ① 対象期間における舞台管理業務の実施は休館のためなし。文化会館大規模改修に関して、舞台担当職員による会議への出席、資料の提供、確認などにおいて、運営知識・ノウハウを、市からの求めに応じて提供した。(会議回数16回)

(2) 設備管理業務

- ① 年度当初から大規模改修工事施工業者に引き渡しされる令和3年5月21日までの期間において、休館中でも必要となる各種の施設設備の維持管理・保守点検等を行った。(3. 保守点検業務参照)
- ② 大規模改修工事施工業者への引き渡しまでに実施を要した汚水槽及び雑排水槽の洗浄作業を行った。
- ③ 文化会館大規模改修に関して、施設管理担当職員による会議への出席、資料の提供、確認などにおいて、運営知識・ノウハウを、市からの求めに応じて提供した。(会議回数19回)

(3) 清掃業務

- ① 年度当初から大規模改修工事施工業者に引き渡しされる令和3年5月21日までの期間において、エントランスや廊下、トイレ等共用部の一部区画、また事務所等の専有部において清掃を行った。

(4) 警備業務

- ① 年度当初から大規模改修工事施工業者に引き渡しされる令和3年5月21日までの期間において、館内警備、駐車・駐輪場管理、及び防火管理をおこなうとともに、機械警備による防犯・火災異常監視業務を行い、会館の秩序維持に努めた。

2. 施設等の運営に関する業務

(1) 施設貸出し業務

- ① 文化会館の設置目的に即した施設の貸出し受付、プリズムホール友の会(プリズムクラブ)の運営等を行った。
- ② 近隣ホールより早い申請受付(従前より1ヶ月早い施設の予約受付)を開始し、その周知も行った。(IV-4. サービスの実施状況参照)

- ③ 改修休館後に提供する新しいサービスの内容検討を行った。(IV - 4. サービスの実施状況参照)

(2) チケット販売等業務

- ① 休館中に市内各所で実施した芸術文化事業のチケット販売業務を適正、円滑に行った。
② 無料の芸術文化事業について、参加申込等の受付業務を行った。

(3) 施設予約・チケット販売システム運用

- ① 施設貸出やチケット販売に係るシステムを運用し、24時間365日受付可能とし、利用者サービスの向上に努めた。
② 施設貸出やチケット販売に係るシステム更新後の不具合修正依頼等、市が保有するシステムのメンテナンスを行い、サービス向上に寄与した。

(4) その他(新型コロナウイルス感染拡大防止対策等)

休館期間においても市民への芸術文化事業の提供やチケット販売等において窓口対応が必要であったため、指定管理者として市民の生命・健康を守るため、市とも連携・協力し、芸術文化事業及び施設の運営において様々な対策を行った。

① 芸術文化事業における対策

A. 「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を遵守した催事の実施

主催事業(一部の名義共催事業は除く)において、定員数を制限し、可能な事業では開催数の増設を行った。

開催時には、入場口での大阪コロナ追跡システムへの登録(もしくは登録用紙への記入)確認、検温、手指消毒、三密を避ける呼びかけ、分散退場など、実施可能な対策をもれなく実施した。

B. ICTやSNSを活用した催事の実施

主催事業において、6事業で、アーカイブ配信やZoom(クラウド型のビデオチャットサービス)を利用したリモート講座を実施した。

昨年度作成したレクチャー動画については、イベントチラシの裏面に情報掲載し、小・中学校に全校配布するなどして普及した。

② 休館中の施設や移転後の文化会館事務所運営における対策

A. 利用者の安全・健康確保に向けた対策の実施

休館期間における利用者対応時、館や移転先事務所の出入口での消毒液の設置、3密回避のための注意喚起、非接触体温計や消毒液、飛沫感染防止のためのアクリルパーテーションを積極的に活用、また、さらなる感染防止のためマイク消毒装置や非接触型手指消毒機器等の必要備品を市とも連携のうえ補助金にて購入、活用した。

B. 指定管理者及び館内関係者、市と連携実施した対策

館内関係者の体調管理の徹底、職員の時差出勤やテレワーク等の実施、濃厚接触者となった、若しくは疑いのある際の特別休暇のルール設定、状況報告等市との連絡・連携強化等。

3. 保守点検業務

業 務 名	年間点検回数	うち法定点検回数
舞台設備保守点検業務	(実施無し)	
舞台照明設備保守点検業務	大小ホール	(実施無し)
	レセプションホール	(実施無し)
舞台音響・映写設備保守点検業務	(実施無し)	
昇降機設備保守点検業務	1	(実施無し)
自家用電気工作物精密点検業務	(実施無し)	(実施無し)
非常用自家発電設備保守点検業務	(実施無し)	(実施無し)
防災設備保守点検業務	(実施無し)	(実施無し)
消防用設備保守点検業務	(実施無し)	(実施無し)
I T V設備保守点検業務	(実施無し)	
吸収式冷温水発生機保守点検業務	1	
自動制御機器保守点検業務	2	
非常用蓄電池設備保守点検業務	(実施無し)	(実施無し)
機械式駐車場設備保守点検業務	(実施無し)	
ゴンドラ設備保守点検業務	1	(実施無し)
A V設備保守点検業務 (非常放送設備含む)	(実施無し)	(実施無し)
車路管制設備保守点検業務	1	
ピアノ保守点検業務	スタインウェイ	(実施無し)
	カワイ	(実施無し)
	ヤマハ	(実施無し)
自動扉保守点検業務	(実施無し)	
建築設備定期点検	(実施無し)	(実施無し)
防火設備点検業務	(実施無し)	(実施無し)

4. 施設の修繕・保守等

快適で安全かつ良好なホール機能の維持向上を目指し、舞台機構・照明設備・音響設備並びに各種諸室の補修及び改修工事を平成9年度より順次計画的に実施している。

令和3年度は文化会館の大規模改修工事の実施年度でもあったことから、施設・設備等の修繕はなかった。

IV. 施設の利用状況並びに利用料金収入実績等

1. 月別利用状況

貸出なし

2. 利用拒否の件数及び理由

利用拒否 0件

3. 施設利用料金収入

(1) 令和3年度に徴収した額

(単位：円)

徴収月	施設使用料	附属設備使用料	駐車料金	合計
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	1,783,260	0	0	1,783,260
8月	1,088,960	0	0	1,088,960
9月	914,160	0	0	914,160
10月	1,740,400	0	0	1,740,400
11月	2,225,480	0	0	2,225,480
12月	2,124,240	0	0	2,124,240
1月	1,914,540	0	0	1,914,540
2月	929,330	0	0	929,330
3月	706,940	0	0	706,940
徴収額合計	13,427,310	0	0	13,427,310

(2) 令和3年度分の施設利用料金

(単位：円)

	施設使用料	附属設備使用料	駐車場料金	合計
令和3年度に徴収した額 (令和4年度施設使用料)	13,427,310	0	0	13,427,310
キャンセルによる返金等	▲ 141,270	0	0	▲ 141,270
令和5年度施設使用料等	763,280	0	0	763,280
令和3年度分施設使用料等	14,049,320	0	0	14,049,320

4. サービスの実施状況

指定管理者として市民サービス向上のために、これまでのサービス内容を検証し、充実させるとともに、利用者のニーズを捉えた、さらに多様なサービスを実施した。

(1) 今年度実施したサービス

- ① 近隣ホールより早い申請受付の開始：従前より1ヶ月早い施設の予約受付
(大ホール・小ホール・レセプションホール・展示室の申込を13ヶ月前より開始)
- ② わかりやすい舞台利用プランの作成
(舞台利用コミコミプランの作成。ご利用内容ごとにおおよその金額を提示)
- ③ わかりやすい利用案内の作成
(新たな利用のしおりの作成。改修工事による備品等入替に伴う料金表等の変更含む)
- ④ 文化芸術団体への発表機会の提供：優先予約の実施
- ⑤ 展示室半分（北側部分）利用割引
(利用日の6ヶ月前以降の申込に対し、30%割引の実施)
- ⑥ 会議室1の利用割引
(利用日の30日前以降の申込に対し、30%割引の実施)
- ⑦ チケット代金の支払いに、キャッシュレス決済を導入

(2) 実施中のサービス（主なもの）

指定管理者として利用者へのサービスを以下のとおり引き続き実施している。

<障がい者支援・バリアフリー対応>

- ① 障がい者支援に関する事業所等の利用者割引の実施（主施設の基本料金を15%割引）
- ② 点字版利用のしおりの配布
- ③ ホームページ改良（見やすさの観点でのデザイン変更・バリアフリー情報の掲載など）
- ④ やさしい日本語による公演チラシの作成（フレンドリーコンサート）
- ⑤ 主催事業における要約筆記の導入、看護師の配置（フレンドリーコンサート）

<利用者サービス向上への対応>

- ① 回廊ギャラリーの連続使用期間の延長（30日間）及び長期割引の実施（10日以上の利用で施設利用の基本料金を50%割引）
- ② 利用人数の増等による施設の変更可（使用料金の差額のみを徴収）
- ③ インターネットによる24時間・365日施設空き状況の公開と、施設予約（抽選予約受付）
- ④ インターネットによる24時間・365日チケット予約販売及びクレジット決済
- ⑤ デジタルトランシーバー（防災用無線）の運用
- ⑥ 八尾市文化会館プリズムホール公式twitter、Facebook、Instagramの運用
- ⑦ ホームページに「吹奏楽のまち八尾」専用ページを追加して、市内各団体の演奏会の情報を掲載

(以下は、休館中につき休止中)

- ① 希望者への時間延長（9時以前、22時以降）
- ② 大小ホールの利用日直近割引（条件を満たす利用に対し、30%、15%割引の実施）
- ③ 展示室の利用直近割引（条件を満たす利用に対し、30%、15%割引の実施）
- ④ レセプションホール、展示室の当日受付
- ⑤ 長期貸出ロッカーの設置（1階ロッカールーム）
- ⑥ 附属設備（ポータブルマイク）の貸出
- ⑦ 表方要員サービス（有料）（展示室における高所作業や椅子並べなど）
- ⑧ 資料作成サービス（有料）（カラー、2色刷り、両面印刷、ステーブル、穴あけの対応等を実施する資料印刷サービス）
- ⑨ インターネット販売ASPサービス（コンビニ発券）の活用

V. 芸術文化振興に関する業務の実施状況

1. 芸術文化事業の実施状況

指定管理の提案書に基づき、館外のアウトリーチ事業を中心に実施した。
 全37事業193回の開催、10,821人の参加者となり、コロナ禍の令和2年度を上回った。
 配信に関しては、配信コンテンツ数52件、視聴数22,473件となった。

【1】主催事業について

助成金採択について
 ※1 文化庁「令和3年度 劇場・音楽堂等機能強化推進事業
 【地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業】」
 ※2 大阪府「令和3年度 輝け！子どもパフォーマー事業」

(1) まちのにぎわい拠点としての機能の向上(1事業)

【仕様】

① アートの力によるにぎわい創出：展示室や光のプラザ(オープンコーナーを含む1階部分や吹き抜け部分等を活用したアート作品の展示やアートによる演出により、文化会館への注目度を高めるとともに、ホールでの鑑賞者や貸館利用者以外の来館者の拡大につなげること。
 ② 1階部分のにぎわい創出：喫茶軽食室及び光のプラザ(オープンコーナーを含む1階部分)の有効活用により、1階部分のにぎわい創出を図ること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		集客・参加者数/定員 または、 延べ集客数・参加者数	(%)	
アート&シアター構想 プレ企画 童画家・徳治昭さんと リニューアルオープン記念作品をつくらう	①アリオ八尾	112	—	無料
	②イズミヤ八尾店	25 / 24	104.2%	
小計		137		

(2) 芸術文化の鑑賞機会の提供(2事業)

【仕様】

① 幅広い市民への鑑賞機会の提供：子ども、障がい者、高齢者、外国にルーツを持つ人等、幅広い市民を対象に芸術文化の鑑賞機会を提供すること。
 ② 豊かな鑑賞機会の提供：音楽、演劇、アート(美術)等の幅広いジャンルによる質の高い芸術文化に触れる機会を提供することで、感動と希望を与え、多様な価値観や感性を育てることにつなげる。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		集客・参加者数/定員 または、 延べ集客数・参加者数	(%)	
親と子のはじめての演劇体験 プリズムチャームプロダクションシリーズ(準備)	—	—	—	—
※1 あらゆる人に感動お届け事業 フレンドリーコンサート ①0歳からOK! うたって♪リズムにのって☆たのしもう♪ ②サクソフォンの魅力たっぷり 名曲コンサート	八尾市生涯学習センター	47 / 60	78.3%	一般500円 高校生以下・障がい者 無料
		23 / 60	38.3%	
小計		70		

(3) 市民の創作意欲の向上(3事業)

【仕様】

① 市民の活動や交流の支援・促進：2階に整備予定の情報・交流コーナーの活用により、市民の芸術文化活動に資する情報の提供、市民が新たに芸術文化活動に参加するにあたっての相談、企画や演出に関する相談・支援、活動を発表する会場や他団体とのマッチングサービス等の提供により、芸術文化をテーマに市民が集まる「広場」としての機能を高めること。また、ホームページ上でも市内の芸術文化活動団体やアーティスト等の情報を提供することで、市民の芸術文化活動のきっかけづくりや活性化につなげること。
 ② 発表の場の提供：市民の日常的な活動・練習の場でもある生涯学習センター等とも連携し、文化会館がそれらの活動の発表の場としての役割を果たすことで、市民の創作活動へのモチベーションを高めること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		集客・参加者数/定員 または、 延べ集客数・参加者数	(%)	
八尾・かんさいアーティスト図鑑(アーツベディア) (構築のための準備)	—	—	—	—
※1 舞台“まるごと”相談会(2回)	電話	3	—	無料
	電話・窓口	3	—	無料
プリズム市民サポーター活動	市内各所	活動数 41回	延べ 221	無料
小計		227		

(4) 八尾の文化力の向上(4事業)

【仕様】

① “吹奏楽のまち八尾”の推進: “吹奏楽のまち八尾”のコンセプトのもと、市内学校や吹奏楽に携わる市民と連携した取り組みを進め、八尾の文化力の象徴としていくこと。また、「吹奏楽フェスティバル」を市民等により構成される実行委員会と共催し継続して開催すること。

② 参加型事業の実施: 子どもを対象としたワークショップの開催や幅広いジャンルやレベルでの芸術文化に関する講座の開催等により、これからの芸術文化を担う人材の養成を図ること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		入場者数/設定座席数 または入場者数(参加者数)	(%)	
※1 ブラッシュアップ! 吹奏楽クリニック (大阪フィル地域拠点契約事業)	八尾市内中学校	参加校 7校	延べ 550	—
※1 第33回八尾市吹奏楽フェスティバル	柏原市民 文化会館	1,150 配信視聴数: 10,268	—	無料
※1 「吹奏楽のまち 八尾」広げるプロジェクト ①広報媒体でPR	—	—	—	—
②「吹奏情話、八尾」の浸透	—	—	—	—
小 計		1,700		
		配信視聴数 10,268		

(5) 八尾の魅力を発信(12事業)

【仕様書】

① 八尾の地域資源の活用: 河内音頭や河内木綿等の本市の地域資源を活用した事業の実施により、特色ある芸術文化の創造を図ること。河内音頭の振興として、子どもを対象とした継承事業として、これまで文化会館で実施してきた「子ども河内音頭講座」に、市が実施してきた「こども音頭と講座」を統合する形態により継続して実施すること。なお、本事業の実施に際しては、八尾河内音頭まつり振興会との調整が必要となる。

② 高安地域ゆかりの能の継承: 市内の高安地域をゆかりとする能を素材に、文化会館や市内寺社等を会場とした公演、講座やワークショップを開催し、多くの人にその魅力を伝えること。なお、本事業の実施に際しては、高安能未来継承事業推進協議会との調整が必要となる。

③ 八尾市にゆかりのある芸術家と連携した事業: 八尾市文化賞等の受賞者、八尾市在住・出身者、八尾市内を主たる活動の場とするなど、八尾市にゆかりのある芸術文化の活動者について、公演の実施やワークショップの開催等により、認知度の向上を図るとともに芸術家の育成にもつなげていくこと。

④ 観光振興との連携: 行政をはじめ、観光協会、民間企業、NPO等の多様な主体とのネットワークの構築により、観光振興との連携による芸術文化の魅力発信を進めること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		集客・参加者数/定員 または、 延べ集客数・参加者数	(%)	
※1 1子ども河内音頭講座 ①唄・楽器の講習会	シルキーホール	延べ	160	無料
※2 ②踊り方講習会		延べ	60	
※1 大学連携事業(近畿大学・相愛大学)	—	64	—	—
※1 河内音頭やおフェスタ	Ario八尾 光町スクエア 及び レッドコート	延べ	977	無料
		配信視聴数 1,197	—	
※1 やお発高安能未来継承プロジェクト 高安新能(配信に変更)	玉祖神社 境内	配信視聴数 564	—	1500円⇒配信で無料に変更
※1 やお発高安能未来継承プロジェクト 能の世界に飛び込んでみよう! 1	高安コミセン 心合寺山古墳	24	—	無料
高安地域ゆかりの能レクチャー動画の普及	—	配信視聴数 5,998	—	—
河内音頭&ゴスペル 全身で歌うコーラスのパワフルステージ(準備)1	—	—	—	—
※1 まちで魅了する舞台 for Family うたって! おどって! 楽しいね!	アクトランドYAO	39 /	39	100.0% コンサート鑑賞・流しそうめんのお昼ご 飯付 ★手作り楽器 500円
※1 ①まちで魅了する舞台 ライブペインティングとアコーディオンのほっこりワールド1	インテリア カフェレストランflo	36 /	36	100.0% 中学生以上3,000円 小学生2,200円 4~5歳1,700円 ※洋食ビュッフェとソフトドリンクバー 付。 アルコールは別途
※1 ②まちで魅了する舞台 老舗桃林堂陌草園で楽しむ文学座俳優の朗読 (2回公演+アーカイブ配信)	桃林堂 陌草園	22 /	25	94.7% 2,500円 ※抹茶・季節の和菓子付 まち歩き別途300円 ※まち歩き 14:00のみ アーカイブ配信500円
		25 /	25	
	アーカイブ配信	7 /	7	
プリズム運営ネットワーク	八尾市文化会館 リノアス8階事務所	3団体	6	—
小 計		1,420		
		配信視聴数 7,759		

(6)アウトリーチ事業の充実(3事業)

【仕様】

①学校へのアウトリーチ:オーケストラ等の芸術文化団体や大学等との連携により、子どもたちが本物の芸術文化を体感できる機会を設けること。

②地域へのアウトリーチ:市内の公共施設、商業施設、福祉施設などに出向き、芸術文化事業を実施することで、幅広い市民へ鑑賞機会を提供するとともに、文化会館に足を運んでもらえる市民の獲得にもつなげること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		入場者数/設定座席数 または入場者数(参加者数)	(%)	
※1 ~八尾市全校対象!~芸術文化で学校訪問 ①小学校 ②中学校 A.大阪フィルハーモニー交響楽団メンバーによる 弦楽四重奏の演奏会 B.Osaka Shion Wind Orchestraによる吹奏楽演奏会 ●サクソフォン四重奏/★金管五重奏 C.大森ヒデノリさんと仲間たち アイルランド、スコットランドの伝統音楽コンサート D.ドリーン・アイヴィさんと友だちになろう! ~ゴスペル・ジャズコンサート~ 【追加】文学座地域拠点契約事業 日本を代表する劇団文学座俳優と リモートえんげき講座	A大正小	全学年 537	—	—
	A美園小	4年生~6年生 226	—	
	A用和小	4年生~6年生 293	—	
	A八尾小	全学年 626	—	
	B●志紀中	全学年 363	—	
	B●東山本小	全学年 331	—	
	B★高美中	全学年 289	—	
	B★南高安中	2年生 126	—	
	B●大正北小	3年生~4年生 151	—	
	B★亀井中	1年生 143	—	
	B●志紀小	全学年 735	—	
	B●高美小	全学年 397	—	
	B●竹濑小	全学年 141	—	
	B●曙川東小	全学年 232	—	
	C上之島中	1年生 106	—	
	C高美南小	全学年 226	—	
	C八尾中	全学年 469	—	
	C久宝寺小	全学年 575	—	
	D北山本小	全学年 139	—	
	D上之島小	全学年 331	—	
D八尾中夜間学級	40	—		
	小学校 14校 4,940	—		
	中学校 7校 1,536	—		
	追加:ZOOM	延べ 12	—	
※1 あらゆる人に感動をお届け事業 八尾市立病院ロビーコンサート(各病室のテレビへ配信)	演奏:八尾中学校 配信:八尾市立病院	八尾中学校参加者数 130 八尾市立病院視聴数 280	—	—
小 計		6,618		
		配信視聴数 280		

(7)オープニングプログラムの企画・実施(1事業)

【仕様】

令和4年8月2日に改修工事を経てリニューアルオープンする予定であるため、令和4年度事業として、上記の事業の趣旨も踏まえて、リニューアルオープンを飾るのにふさわしいプログラムを企画・実施すること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		入場者数/設定座席数 または入場者数(参加者数)	(%)	
リニューアルオープン準備事業	—	—	—	—
小 計				

【2】事業団の自主財源のみで実施する事業の実施状況について

(5) 八尾の魅力の発信(3事業)

【仕様書】

- ① 八尾の地域資源の活用:河内音頭や河内木綿等の本市の地域資源を活用した事業の実施により、特色ある芸術文化の創造を図ること。河内音頭の振興として、子どもを対象とした継承事業として、これまで文化会館で実施してきた「子ども河内音頭講座」に、市が実施してきた「こども音頭とり講座」を統合する形態により継続して実施すること。なお、本事業の実施に際しては、八尾河内音頭まつり振興会との調整が必要となる。
- ② 高安地域ゆかりの能の継承:市内の高安地域をゆかりとする能を素材に、文化会館や市内寺社等を会場とした公演、講座やワークショップを開催し、多くの人にその魅力を伝えること。なお、本事業の実施に際しては、高安能未来継承事業推進協議会との調整が必要となる。
- ③ 八尾市にゆかりのある芸術家と連携した事業:八尾市文化賞等の受賞者、八尾市在住・出身者、八尾市内を主たる活動の場とするなど、八尾市にゆかりのある芸術文化の活動者について、公演の実施やワークショップの開催等により、認知度の向上を図るとともに芸術家の育成にもつなげていくこと。
- ④ 観光振興との連携:行政をはじめ、観光協会、民間企業、NPO等の多様な主体とのネットワークの構築により、観光振興との連携による芸術文化の魅力発信を進めること。

事業名	会場	入場者(人)		入場料
		入場者数/設定座席数 または入場者数(参加者数)	(%)	
道鏡と幻の都・西京 ～称徳天皇との夢の都を描く絵画・音楽・講談～ ①高安悠画会作品展 ②コンサート「弓削道鏡～愛と栄華の果てに」⇒延期 ③スペシャル講談「女帝の恋」	登録有形文化財 茶吉庵	①134 ②54/60 ③51/50	② 90.0% ③ 102.0%	①無料 ②3,500円 ③2,000円 ②③は当日までは予約受付のみとし、 会場での当日精算。
やお発高安能未来継承プロジェクト 300年ぶり復曲能「高安」 ⇒当館のウェブサイトでの売り上げなし	鳥取県立 県民文化会館	99	—	3,000円
2022 第6回 Yao人形劇まつり (①人形劇団クラルテ・②アマチュア人形劇公演)	八尾市生涯学習センター	311	—	①プロ(1作品ごと) 1,000円 ②アマチュア (午前/午後の部ごと) 100円
小計		649		

(1)主催事業 集客・参加者数 合計	10,172		他、配信視聴数 18,307
(2)事業団の自主財源のみで実施する事業 集客・参加者数 合計	649		
集客・参加者数 総合計	10,821		

2. 芸術文化事業収支状況

(1) 主催事業

	事業経費 (ア) (人件費は 含まず)	収入 合計 (イ) = (a) + (b) + (c) + (d) + (e) + (f) + (g) + (h)	収入内訳								収支 差引額 (イ) - (ア)	
			入場料 収入 (a)	市協定費 (b)	手数料等 収入 (c)	助成金 (d)	受託事業 収入 (e)	協賛金 収入 (f)	雑収入 (g)	名義主催 事業収入 (h)		
①まちのにぎわい拠点としての機能の向上	539,986	580,000	0	580,000	0	0	0	0	0	0	0	40,014
②芸術文化の鑑賞機会の提供	360,387	1,568,000	16,000	1,360,000	0	192,000	0	0	0	0	0	1,207,613
③市民の創作意欲の向上	68,211	423,000	0	385,000	0	38,000	0	0	0	0	0	354,789
④八尾の文化力の向上	3,642,397	6,979,000	0	5,195,000	0	1,784,000	0	0	0	0	0	3,336,603
⑤八尾の魅力の発信	5,353,082	10,147,850	128,850	6,836,000	0	2,998,000	0	185,000	0	0	0	4,794,768
⑥アウトリーチ事業の充実	11,561,363	18,014,670	0	12,832,000	65,670	5,062,000	55,000	0	0	0	0	6,453,307
⑦オープニングプログラムの企画・実施	0	1,050,000	0	1,050,000	0	0	0	0	0	0	0	1,050,000
⑧八尾の魅力の発信	159,139	430,000	0	430,000	0	0	0	0	0	0	0	270,861
⑨その他関連事業	3,298,916	4,341,696	0	4,332,000	9,266	0	0	0	430	0	0	1,042,780

(2) 事業団の自主財源のみで実施する事業

⑤八尾の魅力の発信	0	3,210	0	0	0	0	0	0	0	3,210	3,210
計	24,983,481	43,537,426	144,850	33,000,000	74,936	10,074,000	55,000	185,000	430	3,210	18,553,945

VI. 指定管理業務にかかる経費の収支状況

【収入の部】

項 目	金 額 (単位:円)	内 容
管理代行費 (文化会館に関する業務)	108,918,700	
利用料金制による収入	0	施設使用料収入、附属設備使用料収入、駐車場収入
文化会館に関するその他の収入	7,590,523	基本財産利息収入、貸館取扱収入、手数料収入、雑収入等
管理代行費 (芸術文化振興に関する業務)	33,000,000	
入場料収入	144,850	芸術文化事業の入場料収入
芸術文化振興に関するその他収入	10,392,906	助成金収入、名義主催事業収入、受託事業収入、手数料収入、協賛金収入、雑収入等
合 計 (A)	160,046,979	

【支出の部】

項 目	金 額 (単位:円)	内 容	
文化会館に関する業務	人件費	57,648,601	施設維持管理・窓口担当職員人件費
	光熱水費	2,177,023	
	設備・警備・清掃・保守点検等委託費	13,031,304	警備、清掃、設備専門業者等への委託費等
	賃借料	1,462,106	コピー機等リース料
	消耗什器備品購入費	4,742,632	事務用消耗什器備品の購入費
	修繕費等	0	施設設備修繕費
	租税公課支出	9,166,900	法人税、消費税等
	通信運搬費	910,328	電話代、郵送料
	印刷費	169,828	事業概要、事務用帳票等印刷費
	保険料	173,390	移転先財物保険料等
	その他管理運営経費	2,082,069	燃料費、旅費等
小 計	91,564,181		
芸術文化振興に関する業務	人件費	56,588,090	芸術文化・舞台事業担当職員人件費
	芸術文化事業費	24,983,481	芸術文化事業の事業経費
	小 計	81,571,571	
合 計 (B)	173,135,752		

収 支 差 (A-B)	▲13,088,773	
-------------	-------------	--

VII. 環境へ配慮した取り組み

1. 環境保全の取り組み

大規模改修工事に伴う休館に伴い、環境マネジメントシステム活動（K E S ステップ1）の取り組みは休止としたが、環境負荷低減のため、積極的に下記の取り組みを実施した。

- (1) グリーン購入促進活動
- (2) ペットボトルキャップ回収活動（資源再利用・世界の子供へワクチン接種支援）

2. その他、省エネルギーへの取り組み

大規模改修工事に伴う休館に伴い、館の運営に関する取り組みは実施できなかったが、普段からの省エネルギーを目標に、下記の取り組みを行った。

- ・裏白印刷用紙の内部資料再活用
- ・市内移動手段の自転車活用、市外移動手段の公共交通機関の利用推進

VIII. その他設置目的に関連する取り組み

1. 芸術文化団体との地域拠点契約締結

令和3年度も引き続き、音楽分野で公益社団法人大阪フィルハーモニー協会と、演劇分野では株式会社文学座とそれぞれ地域拠点契約を締結した。地域拠点契約により、低コストに抑えつつ、それぞれ上質の舞台芸術公演を市民に提供すると共に、地域の実情に合わせた様々な関連企画を実施し、アーティストと地域住民との交流を図った。地域に根付いた芸術文化の環境基盤を作ることを目的として、作品への関心を高めてもらい、より深みのある鑑賞に繋げるため、ワークショップを開催し、アーティスト等と直接コミュニケーションをとる市民芸術を身近に感じる機会を拡大した。

また、インターンシップとして、相愛大学音楽学部と「相互連携協定」を締結し、学生に事業等での実地体験や出演者として事業に関わっていただき、地域に根付いた活動に取り組み、人材育成を行った。

なお、全33事業中15事業が文化庁「令和3年度 劇場・音楽堂等機能強化推進事業【地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業】」に採択された。

2. 後援・協賛承認

実施なし

3. 助成金申請

文化庁「令和3年度 劇場・音楽堂等機能強化推進事業【地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業】」で9,774,000円、大阪府「令和3年度 輝け！子どもパフォーマー事業」で300,000円の助成金を獲得し、芸術文化事業の広報PRの強化、関連ワークショップを開催するなど芸術文化事業の拡大に努めた。

※その他の補助金・支援金・給付金の状況

・八尾市「文化会館感染拡大予防事業補助金」

→文化庁「令和3年度文化芸術振興費補助金 文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業（第2次募集）」を活用した補助金

・厚生労働省「雇用調整助成金」

4. 職業体験受け入れ等

実施なし

5. その他

① 事業評価制度の実施

② 人材（財）育成型人事評価制度の実施と劇場人材育成システムの構築・運用

③ 自衛消防訓練の実施（文化会館での実施無し。なお、令和3年10月14日、事務所移転先であるリノアスにて消防訓練参加。）

④ 会館職員への各種研修の実施

